

資料提供年月日	平成26年 6月30日		
問い合わせ先	課名	文化財課	
	電話	直通 803-1611 内線 3876	
担当者	職名・氏名	課長	乗岡
	職名・氏名	副専門監	草原

## 広 報 連 絡

<市長定例記者会見資料>

- 1 件 名 「史跡千足古墳の保存整備」について  
(岡山市北区新庄下地内)
  
- 2 趣 旨 平成26年6月20日に、文化庁文化審議会文化財分科会から、史跡千足古墳前方部の追加指定の答申があり、後円部の石室とともに、前方部を含んだ古墳全体の保存整備を平成27年度からを行うもの。
  
- 3 事業概要 史跡千足古墳は、直弧文を施文した石障を有する古墳としては、九州以外で唯一の存在であり、吉備と九州の間に、深いつながりがあったことを示す重要な根拠となっています。  
平成21年度に、直弧文が破損していることが判明しましたので、平成23年度に岡山市埋蔵文化財センターへ緊急避難させ、現在は室内で保護し、保存措置の方法を検討しています。  
また、石障の破損の原因は、風化であり、石室内へ雨水が浸入したためでした。このままでは、石室も破損する可能性があるため、その保護のための保存整備工事を施工して雨水を止めるとともに、墳丘全体の整備を行い、古墳が築かれた当初の姿を復元し、石室を見学できるための通路も設置します。

社  
市

総社市

市境

造山古墳、第一、第二、第三、第四、第五、第六古墳

倉敷市

位置図

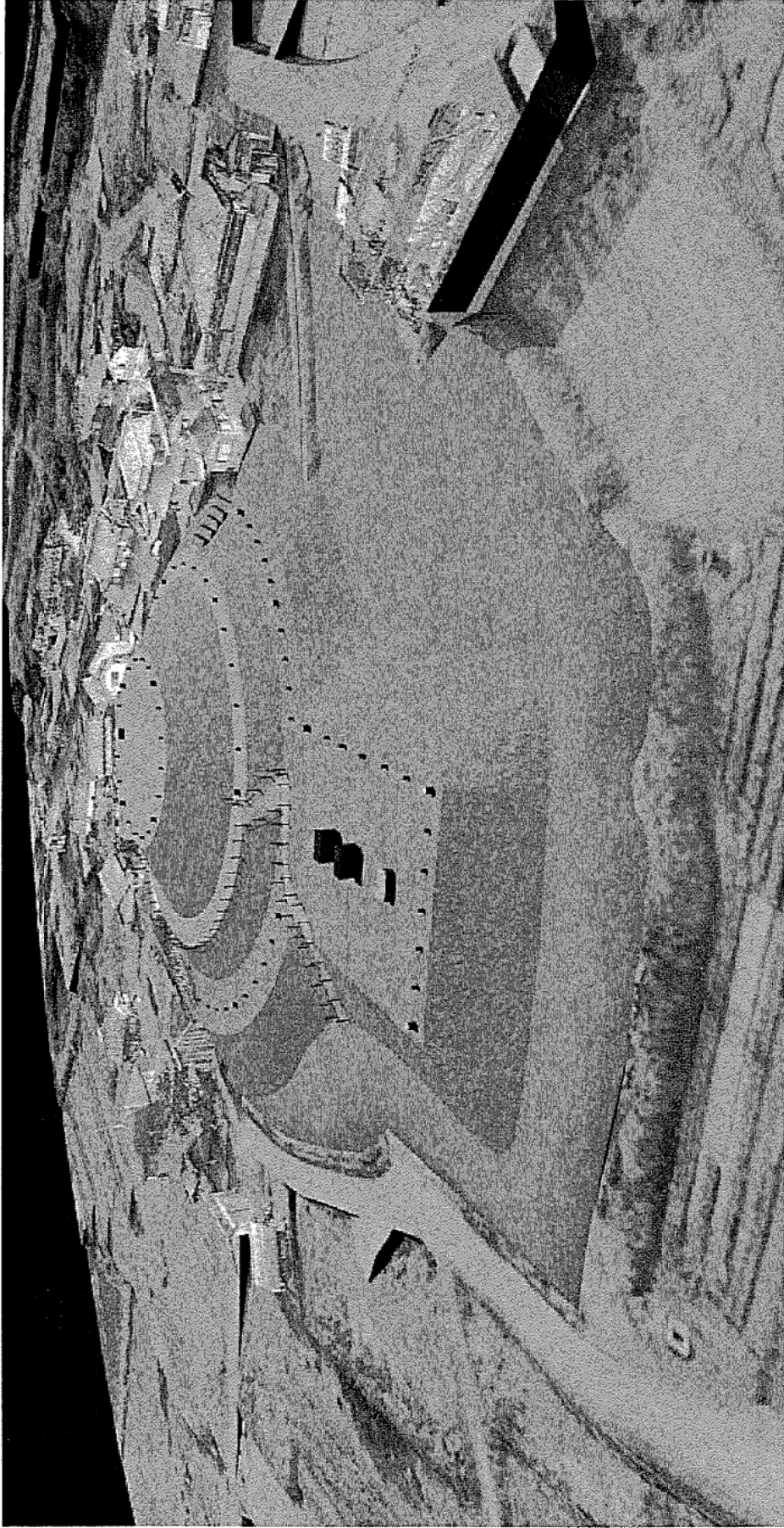
0

1,000m

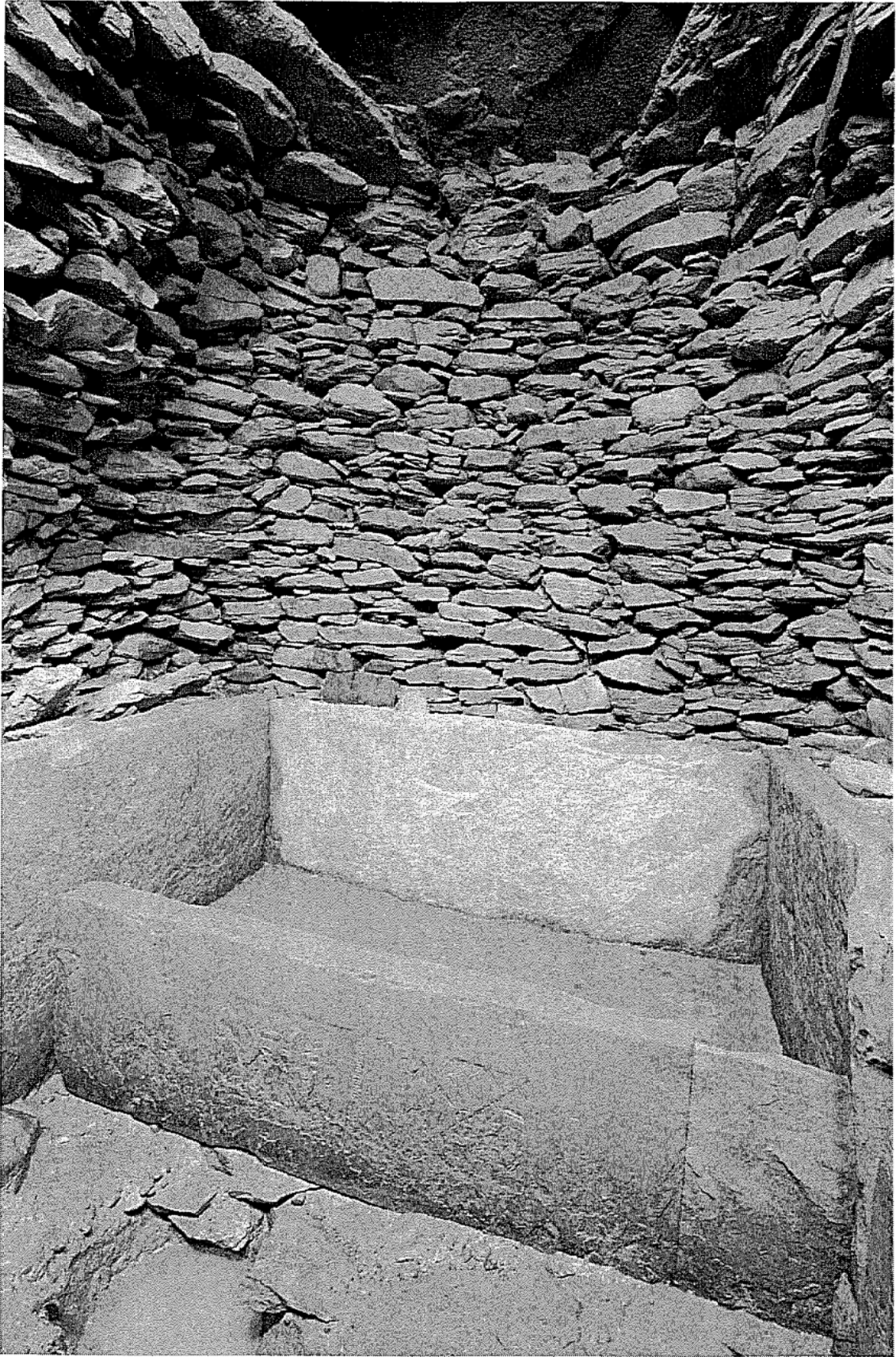




史跡千足古墳の現況



史跡千足古墳保存整備イメージ図



千足古墳石室写真